

# 第2回例会

# 区政をただす

## 一般質問

### 新庁舎整備の

### 財源・スケジュールを問う

自由民主党議員団 大内 しんじ



①新庁舎整備費は、区負担分が現段階の試算で、約254億円とされている。新庁舎整備の財源の検討状況は。②想定スケジュールと新庁舎竣工時期は、どのようになるか。

①最終的には、中野駅新北口駅前エリアの転出補償金で、全額を賄う計画である。②本年8月に契約の公告を、来年3月に区議会第1

### 幼児教育の無償化制度を問う

本年10月からの消費税率引き上げの増収分を活用し、3歳から5歳までの全ての子どもと、住民税非課税世帯の0歳から2歳の子どもの対象に、

東北復興大祭典なかののパレード実施内容を充実せよ  
昨年の大祭典は、過去最大の30万人近い来場者が訪れ、区内最大級のイベントへと発展している。パレードは昨年東北絆祭りの全ての市が参加したが、今年への対応は。

### 平和の森公園再整備を問う

日本共産党議員団 浦野 さとみ



平和の森公園内に新体育館を整備し、公園全体を総合スポーツ施設に改修していく方針が4年前に示された。公園のあり方を大きく変える方針が出されたことは、歴史と経緯をないがしろにするものであり、計画の見直しを求めている。区民からは、見直しを求める声が意見交換会やパブリック・コメント等でも多数であり、議会に対しても10を超える陳情や請願が出された。昨年の区長選挙では、草地広場の300mトラック設置の

### 安全対策強化のための防犯カメラの拡充策を

公明党議員団 白井 ひでふみ



### 子ども安全対策を進めよ

大津市や川崎市的事件・事故は子どもや保護者に対し著しい不安を与えている。区的安全対策は。

①保育園を利用している3歳から5歳の子どもは約3600人、幼稚園の利用者は約3100人である。②対象事業の上限額を超えた場合は、利用者負担となる。

### 東中野駅東口の

まちづくりという長期的課題と、バリアを取り除く喫緊の課題がある。駅舎の南北に簡易的なエレベーターを設置し、負担を解消すべきでは。

### 大型屋内キッズ施設を

土地区画整理事業と市街地再開発事業の一体的施行が進められ、区も地権者として権利を所得する予定である。中野駅南口のにぎわい創出にも寄与する新たなランドマー

既存駅舎を活用した対策について検討していきたい。

環境の維持を図るべきでは。①全区で設置が完了し、昨年度、刑法犯認知件数が121件減少した。警察からの提供依頼を44台、19件受

見直し、草地広場は残すとの公約が支持された。その後、昨年8月に平和の森公園再整備見直し案が示され、それに基づき工事請負契約変更の議案が今年の3月に提出されたが、僅差で否決となった。4月の区議会議員選挙でも、草地広場を残して欲しいという区民の想いは一貫している。区長は、自らの公約を実現するために、新しい議会構成のもとで改めてその意思を示すべきではないか。

理した。②本年度の運用結果を踏まえ、研究する。無償化による保育施設等の食料費の実費徴収を問う

給食費について、公明党は区長に要望書を提出し、積極的な支援策を求めた。区は無償化後の実費徴収を、23区の動向を確認し検討するとしてきたが現在の検討状況は。

超高齢社会の到来により、特に、高齢者に対応する医療や在宅での生活を支援する機能を有する医療機関、体制が重要であると訴えてきた。区が招致を目指す医療機関とは。

ひきこもり支援を問う  
生きづらい社会の中で、ひきこもりというものは誰にでも起こり得る。そこに至る状況や原因は一人一人異なり、ひきこもりと犯罪を安易に結

びつけてはならない。その人にふさわしい寄り添う支援、伴走型の支援が必要だと思いが、区の認識を伺う。

### 中野駅周辺再整備事業を問う

都民ファーストの会中野区議員団 渡辺 たけし



①西口橋上駅舎開設を前倒しにすべく、JRとの交渉に臨むべきでは。②新北口駅前エリア再整備事業計画と西側南北通路・橋上駅舎等事業は、切り離して考えては。③新庁舎建設資金調達のために軽々に駅前超一等地売却すべきでないと考えがどうか。

事業進捗の整合を図りながら進めていく。③区有地等資産の一部は権利変換する。コミュニティ・スクールの導入を早急に検討せよ

準備委員会の設置に向けて動き出していくべきでは。

### 中野区議会では、ペーパーレス化等の推進のため、タブレット型携帯端末等を使用しています。

化等の推進のため、タブレット型携帯端末等を使用しています。